

鳥海山・飛島エリア  
日本ジオパーク認定まで  
さあ、カウントダウンだよ！



Touch!  
ふれる・楽しむ・好きになる

# にかほっぺんと 誰でも分かる！ジオパーク構想

## 日本海と大地がつくる水と命の循環

### 「鳥海山・飛島ジオパーク構想」特集 前編

問合せ先 鳥海山・飛島ジオパーク構想推進協議会事務局 ☎ 62 - 9777 / 企画課企画班 ☎ 43 - 7510

鳥海山と飛島が  
ジオパーク？

鳥海山は、約60万年前に誕生した活火山で、その後、何度も噴火を繰り返して現在の形になっているんだ。今から約2500年前の紀元前466年には、鳥海山が大きく崩れて、今のかほ市全体に大量の土砂が流れてきたんだよ。上の写真の海岸線がふくらんでいるのは、その土砂が流れ着いたところなんだ。そして、昔は湖になっていた象潟の九十九島は1804年の地震で地面が2メートル以上もり上がった陸地になったんだ。飛島は、北海道の奥尻島まで続く海底山脈のてっぺんが海上に顔を出している島なんだ。10000年以上も前に活動した海底火山の噴出物が積み重なってできているんだよ。

このような地球の大きな力で出来上がった地形があるところが、ジオパークになれるんだ。でも、地形があるだけではジオパークになれなくて、そこに住んでいるみんなが、地域のことを知り、保護しながら活用していく活動に取り組むことが大事なんだよ。

# 1 おそろい！ そもそもジオパークってなに？

そもそもジオパークってなに？  
『広報にかほ』では、過去18回にわたってジオパークコラムを掲載してきたけど、もう一度ほっぺんとおそろいしよう！

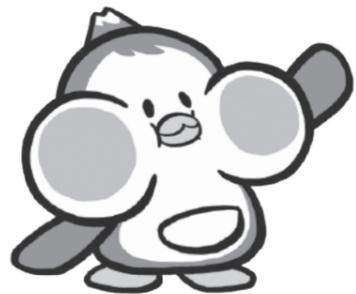
**CHECK!**  
**ジオ＝地球**  
簡単に言うとジオパークのジオって地球・大地のことなんだ。ボクたちが暮らす地球はすべての生命の源（みなもと）。その地球が誕生してから約46億年が経つんだけど、その途方もない長い年月のなかでさまざまな自然環境が作られてきたんだ。例えば、地層・岩石・地形・火山・断層とかだね。その中でも、特に貴重なもの、美しいものが大地の遺産として注目されるようになってきているんだよ。つまり、この大地の遺産を含む公園（パーク）を、ジオパークっていうんだね。



豊富な水と豊かな緑に恵まれたボクたちのふるさと「地球」は、まさにジオそのものなんだね。そして、日本にはジオパークがいっぱいあるんだ。次のページで紹介するね！



飛島の地形も貴重な自然遺産だね！



**ほっぺんの豆知識**  
鳥海山と わたしたちのくらし  
日本海側から吹いてくる湿った空気が鳥海山にぶつかって、世界でも最大級の量の雪が鳥海山に降るんだよ。その雪が溶岩の隙間から地下に浸透して、鳥海山はスポンジのように大量の水をたくわえているんだ。その水が長い年月をかけて、地表に流れ出てきて、獅子ヶ鼻湿原や元滝伏流水、滝湧き水になるんだね。



獅子ヶ鼻湿原もジオサイトの一つなんだ！



ほっぺも落ちるウマサ！